

明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第1回 地域活性化検討専門部会
議事要旨

- 1 開催日時：平成28年8月23日（金）14:00～15:00
- 2 開催場所：明治大学黒川農場 第1回会議室
- 3 出席者：[座長] 藤原特任教授
[部会員] 熊澤(正宣)委員、横山委員、坂本委員、市川委員、熊澤(明)委員、
島野委員、木田委員、久延委員、古山委員、遠藤委員、藤原委員
[事務局] 川崎市麻生区企画課 井上課長、山中係長、福島係長
コンサルタント（(株)UR リンケージ 會田）

4 議事：

(1) 協議会の概要と専門部会の取り組みについて

- ①「農と環境を活かしたまちづくり」の基本的事項、平成28年度の全体、専門部会の
試行的取り組み事項、実施計画に向けた今年度の取り組みについて事務局より説明。

(2) 実施計画（案）に関する意見交換

≪主な意見≫

1) トマト&ブルーベリー収穫体験について

- ①イベント実施の際に自己紹介ができると良い。
- ②家族や子供での参加希望もあったが、開催時期が夏季なので子供の参加は安全面
もふくめ検討が必要である。（事務局）
- ③SNSを活用した広報のモデルとしていたが、今のところ目だった効果は出てい
ない。（事務局）
- ④取れたての野菜は味が違う。口コミでもそれを伝えていけば、すぐにではなくて
も効果があるのではないか。

2) ジャガイモの収穫体験について

- ①収穫体験で使う畑の確保や実施の詳細は今後検討していく。
- ②収穫だけのイベントではなく、植え付けから収穫・調理までなど、数回に分けて
一連の流れが体験できるイベントとしたい。（事務局）

3) 炭焼き体験・シンポジウムについて

- ①9月14日（水）13時から竹炭シンポジウムを実施する。その準備として8月25
日（木）午前中に竹の切り出し・運搬を実施予定。伏越緑地の竹林で行う。委員
の皆様にはできる限り協力をお願いしたい。（事務局）
- ②今回のような竹の有効利用ができると良いが、野焼きに関する条例もあるので、
川崎市での普及は難しいだろう。

4) サイン・マップ・アート作品について

- ①和光大学による里山アート作品を明治大学収穫祭の日から1週間程度配展示する。展示エリアは、昨年と同様に、黒川駅～セレスモス～広町緑地～明大農場を予定している。(事務局)
- ②報告事項として、里山アートとは別に、アトリエ IZUMI の作品を1か月程度試行的に展示する。こちらは、よこみねの道～海道緑地～農業用倉庫～セレスモスの主に緑地を通るルートの子定。どちらも同じ媒体で PR を行っていきたい。(事務局)

5) 里山景観づくりの検討・試行について

- ①昨年、地元の方が海道緑地にのらぼう菜の種を蒔いて、花が咲いた。今年もそのような動きがあるなら、なんらかの形でバックアップができればと思う。(事務局)
- ②黒川農場内に外来種のアメリカオニアザミが発見されたので根絶したい。

6) 菜の花プロジェクト

- ①菜の花プロジェクトでは、黒川農場や農家のご協力のもと、昨年と同量程度の収穫ができた。広げて行きたいが、土地の提供だけでなく、手入れなどの指導も受けないと安定した収穫が見込めず、難しいのが現状である。(事務局)
- ②今年も収穫祭の出品はするのた。
- ③商品は未定だが、出品する子定である。(事務局)

(3) 意見交換

- ①各取り組みの調整は麻生区から個別に対応する。

以上